平成24 年 5 月 11 日

各　　位

井関農機株式会社

24 年 3 月期 連結業績 補足資料

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

1. 通期業績

（億円：%）

	23/3 期 実績	24/3 期 実績	増減 金額	増減 率	24/3 期 予想	予想比 増減
売　上　高	1,478	**1,452**	△ 26	△ 1.7	1,450	+ 2
国　内	1,287	**1,238**	△ 49	△ 3.8	1,240	△ 2
海　外	191	**214**	+ 23	+ 11.9	210	+ 4
売上総利益	462	**464**	+ 2	+ 0.5	459	+ 5
粗利率	31.2%	**32.0%**	0.8%	−	31.7%	0.3%
販　管　費	434	**422**	△ 12	△ 2.8	424	△ 2
営 業 利 益	28	**42**	+ 14	+ 50.9	35	+ 7
金融収支	△ 9	**△ 8**	+ 1	−	△ 8	0
他営業外	1	**5**	+ 4	−	2	+ 3
経 常 利 益	20	**39**	+ 19	+ 94.3	29	+ 10
特別利益	1	**3**	+ 4	−	3	0
特別損失	△ 19	**△ 5**	+ 14	−	△ 5	0
税 前 利 益	2	**37**	+ 35	−	27	+ 10
税,税調整額他	△ 11	**△ 10**	+ 1	−	△ 13	3
当期純利益	△ 9	**27**	+ 36	−	14	+ 13

1）前期比

(1)売上高：前期比 26 億円減収（△1.7%）の 1,452 億円

・国内売上高は、前期比 49 億円減収（△3.8%）の 1,238 億円。
減収の内訳は、施設工事で 40 億円、作業機・部品で 6 億円、その他関連商品で 3 億円。農業機械は、上半期（国内連結販売会社 1 月～6 月）に、前期（国内連結販売会社 1 月～3 月）の緊急機械リース支援事業に係る売上が集中したことの反動減や、東日本大震災の影響があり減少したが、下半期（国内連結販売会社 7 月～12 月）は、東北、関東地区を中心に挽回したほか、北海道の販売が好調であったことから、通年では前年並みの売上を確保。

・海外売上高は、前期比 23 億円増収（＋11.9%）の 214 億円。
製品地域別には、中国で田植機が前期比 2 倍以上に増加したことにより 24 億円の増加。また、欧州でも 4 億円増加したが、円高の影響から北米で 3 億円、アジアで 2 億円それぞれ減少。

(2)営業利益：前期比 14 億円増益（＋50.9%）の 42 億円
経常利益：前期比 19 億円増益（＋94.3%）の 39 億円

・営業利益は、売上減少による粗利益減少や為替の悪化、原材料価格の値上がり等の収益悪化要因を、固定費、販管費の削減やコストダウンの実施で吸収し、14 億円増益の 42 億円。

・経常利益は、為替差損減少、金融収支改善等、営業外収支の好転により、19 億円増益の 39 億円。

(3)税前利益：前期比 35 億円増益の 37 億円
当期純利益：前年比 36 億円増益の 27 億円

・税前利益は、前年度の東日本大震災によるによる損失（8 億円)、投資有価証券評価損（6 億円)、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額（2 億円）等の特別損失の発生が消失したことにより、35 億円増益の 37 億円。
・当期純利益は、税制改正に伴う繰延税金資産の取崩や欠損金の控除制度見直しによる負担増及び過年度法人税などの税負担が増加したものの、繰延税金資産の計上により、税負担全体としては前年比減少し、前期比 36 億円増益の 27 億円。

2) 予想比増減

(1)売上高：予想比＋2 億円（国内△2 億円、海外＋4 億円）

・売上高は、予想比 2 億円の微増。

(2)営業利益：予想比＋7 億円
経常利益：予想比＋10 億円

・営業利益は、経費削減が想定より進んだことや、製造会社の収益改善により好転し、予想比 7 億円の増加。
・経常利益は、為替相場が期末に向けて円安に推移し、為替差損が減少したこと等により、営業外収支が好転し、予想比 10 億円の増加。

(3)税前利益：予想比＋10 億円、当期純利益：予想比＋13 億円

・当期純利益は、税負担の減少により、予想比 13 億円の増加。

3) 配当：1 株当たり 1.5 円の期末配当予定

・平成 24 年 3 月 15 日発表「平成 24 年 3 月期配当予想の修正に関するお知らせ」の通り。

(売上内訳)　　(億円)

	23/3 期 実績	24/3 期 実績	増減	24/3 期 予想	予想比 増減
農業機械	638	638	0	638	0
作業機･部品	310	304	△ 6	302	+ 2
施設工事	87	47	△ 40	50	△ 3
その他農業関連	251	248	△ 3	248	0
農業関連事業計	1,286	1,237	△ 49	1,238	△ 1
その他事業	1	1	0	2	△ 1
国内計	1,287	1,238	△ 49	1,240	△ 2
北　米	56	53	△ 3	53	0
欧　州	68	72	+ 4	69	+ 3
アジア	11	9	△ 2	8	+ 1
中　国	33	57	+ 24	58	△ 1
豪州他	4	4	0	4	0
製品　計	172	195	+ 23	192	+ 3
補修部品	11	10	△ 1	9	+ 1
その他	8	9	+ 1	9	0
海外計	191	214	+ 23	210	+ 4
合　計	1,478	1,452	△ 26	1,450	+ 2

2. 平成25年3月期　通期業績予想

［業績予想の考え方］

・円高と株安の継続、米国景気の回復遅れ、欧州諸国の信用不安定等もあり、経営環境は依然厳しい。

・国内は、農機需要が戸別所得補償制度の定着により前年並みに推移するものと予想するが、当社は、低コスト・省エネ農業機械の販売を積極的に展開し、農業機械の増販と施設事業の売上回復などで増収を見込む。

・海外は、中国市場の販売拡大により、増収を見込む。

・収益面は、売上増による増益効果はあるものの、経費等が増加することにより、前年並みを見込む。

平成25年3月期通期業績予想　（億円：%）

	24/3期 実績	25/3期 **予想**	増減 金額	増減 率(%)
売上高	1,452	**1,530**	＋ 78	＋ 5.3
国内	1,238	**1,310**	＋ 72	＋ 5.8
海外	214	**220**	＋ 6	＋ 2.8
営業利益	42	**46**	＋ 4	＋ 8.7
経常利益	39	**39**	＋ 0	－
当期純利益	27	**27**	＋ 0	－

＊ 想定為替レートは、対米ドル80円、対ユーロ105円。

なお、平成25年3月期の配当は、1株当たり2～3円の期末配当を予定。

以　上